

# シリーズ(第1回講演会) 『技術立国日本の先駆者』

日本繊維機械学会は昭和23年に設立され、本年で67年目を迎えます。設立当初は戦後の復興期に当たり、繊維産業は基幹産業として我が国の経済再興の牽引役を果たし、戦後経済発展の一翼を担ってきました。それから約70年経過し、紆余曲折を経て産業としての舞台は東南アジア諸国に移りつつありますが、その基礎となる関連技術は我が国において、益々発展の一途にあると言っても過言ではありません。

本学会では、平成20年に「フェロー制度」を設け、以後、毎年学術技術の進歩発展に顕著な貢献をなされた方にフェローの称号を授与しています。この技術立国日本の礎をつくった先駆者の方々を講師に招き、成功と失敗談、光と陰の部分を腹藏なく語って頂く講演会を企画しました。ベテランはもちろん、若手の方々にも是非ご参加をお勧めします。

【日 時】平成26年10月10日(金) 13.00~16.45

【会 場】大阪科学技術センタービル (<http://www.ostec.or.jp/data/access.html>)  
(大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩約5分)

【内 容】

「研究開発に思うー高分子にかかわって50年を機に、繊維の開発事例を基にしてー」

龍谷大学 Ryukoku Extension Center (REC) REC フェロー  
高分子学会フェロー, 日本繊維機械学会フェロー 石原 英昭

## 講演概要

50年にもなる高分子研究, 高分子製品の研究開発経験を踏まえ, 研究や研究開発についての考え方や思いを具体的な事例を基にお話します。事例として取り上げる主な項目は, ゴム弾性繊維, 高強力・高弾性率繊維(タイヤコードなど), 極細繊維などで, それぞれの開発アイテムにつき何が最もポイントになったか, また問題に対してどう対処してきたかなどをお話し, また, 多くの時間と精力を投入したが結果的に失敗した例を2, 3紹介し, 何が問題だったのか, 失敗経験はその後, 活かされたのかなどについてもお話します。結局, 繊維技術の基本は高分子成形加工技術とそれを支える補完的な基礎技術としての物性のオリジンに迫る繊維構造や高分子構造の解析や物性評価, コンピューターシミュレーション技術であったように思われる。特に若い人たちに少しでも参考になれば幸いです。

13.00～14.30

- ・自己紹介ならびに略歴
- ・高分子の豆知識
- ・研究開発について

研究開発の喜び、苦しみ、研究開発は戦い、研究開発の原点は実験データ、研究開発はユーザーと共に

- ・研究開発事例  
大学での基礎研究  
企業での開発事例（1）

14.45～16.45

- ・研究開発事例  
企業での開発事例（2）  
失敗事例から何を学んだか？
- ・繊維技術の他分野（フィルムなど）への応用
- ・研究開発における基本姿勢
- ・その他

16.45～18.00

交流会（参加費無料）

#### 【講師略歴】

1966年：大阪大学理学部高分子学科卒業

1968年：大阪大学大学院理学研究科高分子学専攻修士課程修了

1977年：工学博士（京都大学）取得工学部高分子化学科／化学工学科

東洋紡総合研究所（1968年～2002年）、繊維研究所産業資材繊維室長、フィルム研究所所長、先端材料研究所所長など

京都工芸繊維大学大学院（2002年～2006年）先端ファイブロ科学専攻教授

龍谷大学 Ryukoku Extension Center (REC)（2006年～現在 REC フェロー）

【定員】50名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

【参加費】会員 2,000円、非会員 5,000円（税別）、学生無料

【申込】「シリーズ技術立国日本の先駆者」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先（所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス）、④会員種別、⑤交流会参加（参加費無料）の有無を記入の上、FAXまたはE-mailにて下記宛お申し込み下さい。

【申込先】日本繊維機械学会 FAX.06-6443-4694, E-mail: [i-love-tmsj@nifty.com](mailto:i-love-tmsj@nifty.com)

日本繊維機械学会 行

FAX : 06-6443-4694

E-mail : [i-love-tmsj@nifty.com](mailto:i-love-tmsj@nifty.com)

平成 26 年 10 月 10 日 (金) 開催

シリーズ (第 1 回講演会) 「技術立国日本の先駆者」参加申込書

氏 名 : \_\_\_\_\_

勤務先 : \_\_\_\_\_

所属部課名 : \_\_\_\_\_

所在地 : 〒 \_\_\_\_\_

連絡先 TEL : \_\_\_\_\_ FAX : \_\_\_\_\_

E-mail : \_\_\_\_\_

会員種別 : \_\_\_\_\_

交流会 (参加費無料) :    参加する    ・    参加しない

連絡事項 :

今後、本学会からの開催行事案内メール配信を

希望する    ・    希望しない

希望するを選ばれた場合メールアドレスを記載下さい

E-mail : \_\_\_\_\_